



SV-4K および DMP-2K のファームウェアアップグレード

初版:2016/10/10
改訂日:2017/02/24

注: このモジュールでは、Cisco Vision Dynamic Signage Director リリース 5.0 ファームウェアのアップグレード方法について説明します。SV-4K または DMP-2K メディア プレーヤーの導入が初めての場合は、併せて [SV-4K および DMP-2K メディア プレーヤー向け Cisco Vision 導入ガイド: Dynamic Signage Director](#) も参照してください。

注意: Cisco Vision Dynamic Signage Director リリース 5.0 をインストールした際は、管理ダッシュボードから、ただちに新規自動登録を設定する必要があります。この設定作業に失敗すると、メディアプレーヤーが再起動を繰り返す可能性があります。

SV-4K および DMP-2K のファームウェアのプロビジョニングは、Cisco DMP 4310G とは異なる方法で行います。主な違いは、SV-4K および DMP-2K のファームウェアアップグレードは管理ダッシュボードから行うのではなく、デバイスを開始もしくはリポートしたときに自動的に行われる点です。

SV-4K または DMP-2K デバイスが起動もしくはリポートするたびに、Cisco Vision Dynamic Signage Director の自動登録設定でデバイスがロードするファームウェアに対してコンプライアンスチェックが実行されます。ファームウェアバージョンが一致しない場合、デバイスがファームウェアアップグレードを自動的に開始します。

Cisco StadiumVision Director リリース 4.1 以降のリリースでは、SV-4K および DMP-2K メディア プレーヤーは、Cisco Vision Dynamic Signage Director リリース 5.0 でサポートされる製品のファームウェアバージョンにアップグレードできるようになる前に、最低(もしくは基本)のファームウェアバージョンのプロビジョニングが必要です。

自動登録設定の要件として、システム内の影響を受けるメディアプレーヤーに対し、必要なファームウェアアップグレードシーケンスが自動的に維持されるようにしています。

適切な設定がされていれば、リリース 5.0 でサポートされる製品ファームウェアバージョンをプロビジョニングする前に、既存のメディアプレーヤーのファームウェアを前提条件または基本となる状態までシステムが自動的にアップグレードします。

目次

- [前提条件\(49 ページ\)](#)
- [プロビジョニング タスク\(50 ページ\)](#)

前提条件

DMP のファームウェアをアップグレードする前に、次の要件が満たされていることを確認します。

注意: 新しい DMP-2K を最初に導入する場合、次の内容を確認してください。

- 他のアクセサリを DMP-2K に接続していないこと。
- 使用するケーブルは、スタンダードのカテゴリ 5e または 6 で、最長 100 m のものであること。

プロビジョニング タスク

- 最新情報とサポートされている SV-4K および DMP-2K のファームウェア アップグレード パスを確認するために、[Cisco Vision Dynamic Signage Director リリース 5.0 リリースノート](#)を読んでいる。
- 適切な POE+ 操作のために必要な LLDP 含め、Connected Stadium スイッチが設定されている。
- DHCP サーバが設定済みで、必須であるオプション 60 とオプション 43 のプロパティも設定が済んでいる。

詳細については、認定済み Cisco StadiumVision パートナー向けに提供されている、『[Cisco Connected Stadium 設計ガイド](#)』を参照してください。

プロビジョニング タスク

SV-4K のプロビジョニングには、次のタスクを実行してください。

- [SV-4K および DMP-2K ファームウェアのダウンロード\(50 ページ\)](#) (必須)
- [SV-4K および DMP-2K ファームウェアのCisco Vision Dynamic Signage Director へのアップロード\(50 ページ\)](#) (必須)
- [SV-4K および DMP-2K の自動登録設定\(52 ページ\)](#) (必須)

SV-4K および DMP-2K ファームウェアのダウンロード

SV-4K および DMP-2K メディア プレーヤーのファームウェア イメージは、Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェアにバンドルされていません。

注: Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェアにアクセスするためにも使用可能なデバイスにファームウェアをダウンロードしてください。

SV-4K および DMP-2K 製品のファームウェアのダウンロード

SV-4K および DMP-2K の製品のファームウェアをダウンロードするには、次の URL を使用します。

<https://www.brightsign.biz/downloads/dmp-firmware-download-6083-0516>

SV-4K および DMP-2K 基本ファームウェアのダウンロード

必須基本ファームウェアバージョンのいずれかを Cisco Vision Dynamic Signage Director にまだアップロードしていない場合には、ファームウェアイメージをパスワード保護されたサイトから個別にダウンロードし、Cisco Vision Dynamic Signage Director にアップロードする必要があります。

認定済み Cisco StadiumVision パートナーが利用可能な「SV-4K ファームウェア ダウンロード方法」ドキュメントについては、Cisco Systems の担当者にお問い合わせください。

SV-4K および DMP-2K ファームウェアのCisco Vision Dynamic Signage Director へのアップロード

外部ベンダーから SV-4K/DMP-2K のファームウェア イメージを取得した後、Cisco Vision Dynamic Signage Director にイメージをアップロードする必要があります。

注意: Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバに次の 2 つのファームウェア バージョンがアップロードされることを確認してください。

基本ファームウェア バージョン-5.1.68.1

製品のファームウェア バージョン-6.1.105 (リリース 5.0.0-421 SP1 専用)、または 6.1.96 (リリース 5.0.0-320 以前のリリース)

注:ファームウェアをアップロードできるのは、管理ダッシュボードのファームウェア アップグレード ページからのみです。SV-4K または DMP-2K では、(Cisco DMP 4310G で行ったような)ソフトウェアのプロビジョニング用コマンドの実行は行いません。デバイスが起動またはリブートするたびに、Cisco Vision Dynamic Signage Director の自動登録設定でデバイスがロードするファームウェアに対してコンプライアンスチェックが実行されます。ファームウェア バージョンが一致しない場合、SV-4K または DMP-2K がファームウェア アップグレードを自動的に開始します。

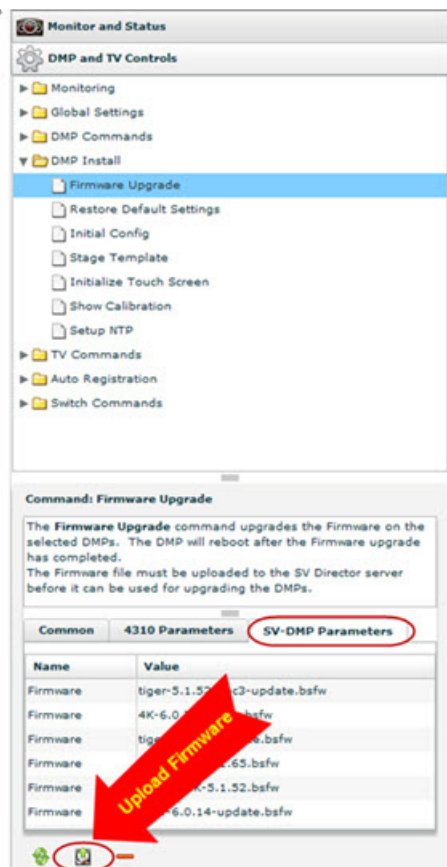
SV-4K および DMP-2K のファームウェアをアップロードするには、次の手順を実行します。

1. ファームウェアをダウンロードしたデバイスから、管理者で Cisco Vision Dynamic Signage Director にログインします。
2. 管理ダッシュボードから、次のように操作します。

[DMP および TV 制御 (DMP and TV Controls)] > [DMP のインストール (DMP Install)] > [ファームウェア アップグレード (Firmware Upgrade)]

3. [SV-DMP パラメータ (SV-DMP Parameters)] タブを選択し、アップロードアイコンをクリックします(図 1 (51 ページ))。

図 1 SV-4K および DMP-2K ファームウェアのアップロード



4. ファームウェアイメージ ファイルを選択し、[OK] をクリックします。

画面下部にアップロード ステータスの文字列が表示され、ファームウェアのアップロードの完了を示します。

SV-4K および DMP-2K の自動登録設定

ファームウェアを SV-4K または DMP-2K メディア プレーヤーにプロビジョニングする前に、Cisco Vision Dynamic Signage Director にファームウェアをアップロードし、自動登録設定に設定する必要があります。

SV-4K を自動登録に設定するには、次の手順を実行します。

1. 管理ダッシュボードから、次のように操作します。

[SV ディレクタ設定 (SV Director Configuration)] > [システム設定 (System Configuration)] > [自動登録設定 (Auto Registration Settings)]

2. [設定のプロパティ (Configuration Property)] パネルで、次のプロパティを探し、表 1 (53 ページ) に従って設定します。

注: SV-4K および DMP-2K に関連づけられた「使用するファームウェアイメージ」および「init.version」プロパティと「使用する基本ファームウェアイメージ」および「base.version」プロパティの両方を設定することにご注意ください。

- 使用するファームウェア イメージ (SV-4K, DMP-2K): ドロップダウン ボックスから選択します。
- init.version (SV-4K, DMP-2K): バージョンを入力します。
- 使用する基本ファームウェア イメージ (SV-4K, DMP-2K): ドロップダウン ボックスから選択します。
- Base.version (SV-4K, DMP-2K): バージョンを入力します。

注: ファームウェア イメージをアップロードした直後は、ドロップダウン ボックスの隣にある [更新 (Refresh)] アイコンをクリックして新しいファイルを表示させる必要があります。

図 2 SV-4K および DMP-2K のプロビジョニングに必要なファームウェア イメージとバージョンのプロパティ

Dynamic Signage Director Configuration	
Configuration Property	Value
Enable Auto Registration	false
Enable Auto Provisioning	false
Automatically map DMP to location	yes
Override manually mapped location	no
Attempt to map to location during Health Polling	no
Attempt to map to location during GetStatus	no
Maximum Provisioning attempts per DMP	3
Firmware image to use (SV-4K, DMP-2K)	DMP-SV4K-6.1.96.bsfw
init.version (SV-4K, DMP-2K)	6.1.96
Base firmware image to use (SV-4K, DMP-2K)	DMP-SV4K-5.1.68.1.bsfw
base.version (SV-4K, DMP-2K)	5.1.68.1
Firmware image to use (DMP-4310)	
init.version (DMP-4310)	5.4(1)RB(2P
init.build	Mon Oct 6 0
Ignore mibevt MIB variables	yes

Production firmware fields

Use 6.1.105 for 5.0 SP1 Only

Prerequisite firmware fields

表 1 リリース 5.0 の SV-4K および DMP-2K で必須のファームウェアのプロパティ

リリース番号	ファームウェア プロパティ	リリースの値
5.0.0-421 (SP1) のみ	使用するファームウェアイメージ (SV-4K、DMP-2K)	DMP-SV4K-6.1.105.bsfw
	init.version (SV-4K、DMP-2K)	6.1.105
5.0.0-320 (以前のリリース)	使用するファームウェアイメージ (SV-4K、DMP-2K)	DMP-SV4K-6.1.96.bsfw
	init.version (SV-4K、DMP-2K)	6.1.96
すべてのリリース 5.0	使用する基本ファームウェアイメージ (SV-4K、DMP-2K)	必要なファームウェアがまだインストールされていない場合は、5.1.68.1 のファームウェア ファイルをアップロードして選択します。 注: 5.1.68.1 のファームウェアの取得方法については、Cisco Systems の担当者にお問い合わせください。
すべてのリリース 5.0	base.version (SV-4K、DMP-2K)	5.1.68.1

3. 変更内容を保存します。

4. SV-4K または DMP-2K を起動するかリブートします。

スタートアップ シーケンスを確認します。スタートアップ シーケンスの詳細については、[SV-4K および DMP-2K メディア プレーヤー向け Cisco Vision 導入ガイド:Dynamic Signage Director](#) を参照してください。

